

## 2016 年度 第 10 回関東シニアサッカー選手権大会 OVER50 実 施 要 項

1. 目 的 関東地域の OVER50 の優秀チームを選出すると共に、健康の維持と関東各都県との交流を深め生涯スポーツとしてサッカーの仲間作りを図る。

2. 名 称 第 10 回関東シニアサッカー選手権大会 OVER50

3. 主 催 一般社団法人 関東サッカー協会

4. 主 管 一般社団法人 関東サッカー協会 シニア委員会  
公益社団法人 群馬県サッカー協会  
群馬県シニアサッカー連盟

### 5. 日 程

開催日：2016 年 12 月 17 日（土）・18 日（日）

会 場：群馬県立敷島公園サッカーラグビー場・補助陸上競技場

<http://www.shikishimapark.org/access.php>

組合せ：2016 年 6 月 25 日（土）関東サッカー協会シニア委員会会議にて決定した。

開会式：実施しない。

### 6. 参加資格

(1) 2016 年度公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟登録した単独チームであること。

但し、同都県所属の他チームシニア登録選手での補強を 5 名まで認める。

(2) 選手は、上記に所属する 1967 年（昭和 42 年）4 月 1 日までに生まれた選手であること。

（2017 年 4 月 1 日までに 50 歳になる選手）

### 7. 参加チームとその数

参加チームは次より選出された 8 チームとする。

(1) 各都県の代表チーム：計 8 チーム

### 8. 大会形式

(1) 予選リーグ戦：8 チームを 2 ブロック（A・B ブロック）に分け、各グループで順位を決定する。予選リーグ戦における順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。勝点は、勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点とする。但し、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順序で順位を決定する。

①全試合の得失点差（＝総得点－総失点）

②全試合の総得点

③当該チーム同士の対戦結果（勝敗）

④抽選（当該チーム代表者の立会による）

(2) 総合順位決定戦：各ブロックの順位同士での順位決定戦を行い総合順位を決定する。

### 9. 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」2016/2017（新ルール）による。

### 10. 大会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 競技のフィールド 天然芝にて行う。
- (2) ボール  
試合球は、モルテン社製『ヴァンタッジオ 3050(品番：F5V3050)』とする。
- (3) 競技者の数
  - ①競技者の数：11名
  - ②交代要員の数：14名
  - ③交代を行うことができる数：再交代を適用する。(14名以内)  
(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)
- (4) 役員の数：5名以内
- (5) テクニカルエリア：設置する。
- (6) 競技者の用具
  - ①ユニフォーム
    - a. 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
    - b. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。
    - c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
    - d. ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
    - e. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
    - f. ストッキング(ソックス)の上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキング(ソックス)の色と同じものに限る。
- (7) 試合時間
  - ①試合時間：50分(前後半25分) ハーフタイムのインターバル：原則として10分(前半終了から後半開始まで)
  - ②試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決定しない場合)  
予選リーグ戦：引分け 総合順位決定戦：PK方式により勝者を決定する。
  - ③PK方式に入る前のインターバル：1分
  - ④アディショナルタイムの表示：行わない
  - ⑤PK方式で試合時間が遅れた場合は、大会委員が次の試合の開始時間を決定する。
- (8) マネージャーズミーティング：試合開始60分前に会場本部にて行う。  
第4審席後ろの各会場本部へ、各チーム代表者1名が出席のこと。  
※持参する物…メンバー表・選手証(初回のみ全員分)・ユニホーム(正副両方)
- (9) その他
  - ①第4の審判員の任命：行う
  - ②試合中の選手交代は、その都度第4審判員に口頭で伝え確認して交代する。(交代用紙は使用しない。)
  - ③負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
  - ④眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。
  - ⑤チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって、  
左側・・・対戦表の左(上)に記載されているチーム  
右側・・・対戦表の右(下)に記載されているチーム
  - ⑥試合前の練習は当日のピッチ状況により連絡する。ウォームアップはゴール裏等の空きスペースでビブス着用。

## 11. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

- (2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長はシニア委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に 警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

## 12. 大会参加申込

- (1) 1 チームあたり 30 名（役員 5 名、選手 25 名）を最大とする。選手の内 2 名以上はゴールキーパを 参加申込時に記載すること。
- (2) 参加チームは、大会参加申込書に必要事項を記入し、各都県会長印を押印の上、プライバシーポリシー 同意書と共に下記に郵送する。また、参加申込ファイルデータ（プログラム作成用）を下記までメールに て提出して下さい。
- (3) 申込期限：2016 年 11 月 18 日（火）必着。
- (4) 選手変更：最大 5 名以内とし所定の選手変更届用紙に必要事項を記入し各都県会長印を押印の上 2016 年 12 月 9 日（火）必着 で郵便及びメールにて送付して下さい。
- (5) 申込先及び問合せ先： ※省略（チーム宛要項には記載します）

## 13. 参加料

1 チーム 50,000 円とし、下記口座に 2016 年 11 月 18 日（火）必着にて振り込むこと。なお、振込人名義には必ず「チーム名」を入れて振り込むこと。

【振込口座】 ※省略（チーム宛要項には記載します）

## 14. 選手証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証（カードの選手証または電子選手証）を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。

※電子選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会 web 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

## 15. 表彰

優勝・準優勝・3 位を表彰する。

## 16. プログラム

大会プログラムは、参加チームへ 25 部（無料）配布。

## 17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

## 18. その他

- (1) 大会要項に規定されていない事項については関東シニア委員会において協議の上決定する。